

7 アスベストの調査結果

(1) 調査の概要

ア 目的

各種建材等に使用されているアスベストについて、住宅地域や幹線道路沿線等における大気環境中の濃度を把握するため、測定を実施している。

イ 調査方法（試料捕集）

(ア) 調査期間

調査地点ごとに平日昼間の連続する3日間

(イ) 捕集時間

1日につき、流速10L/分で10時から16時のうちの連続4時間通気して捕集する。

(ロ) 捕集高

地上高約1.5m

(ハ) 捕集方法

吸引ポンプ、メンブランフィルターを用いて捕集する。

(2) 調査機関

鹿児島県，鹿児島市

(3) 調査結果（令和5年度）

地域区分	調査地点	採取期間	アスベスト濃度(本/L)	
			範囲	幾何平均値
住宅地域	霧島局 (霧島市国分中央五丁目)	R5.11.28 ～ 11.30	< 0.18	< 0.18
	鹿児島市皇徳寺台四丁目	R6.2.6 ～ 2.8	0.056 ～ 0.16 ^{注)}	0.11 ^{注)}
幹線道路沿線	薩摩川内自排局 (薩摩川内市御陵下町)	R5.11.28 ～ 11.30	< 0.18	< 0.18
廃棄物処分場等	廃棄物処分場周辺地域 (鹿児島市春山町)	R6.2.6 ～ 2.8	< 0.056 ～ 0.22 ^{注)}	0.070 ^{注)}

- 備考
- ・特定粉じん発生施設の敷地境界における基準は、10本/Lである。
 - ・幾何平均値を求める際には、検出下限値未満については、検出下限値で算出した。
 - ・調査地点が鹿児島市内のものについては、鹿児島市が調査を実施している。

注) 総繊維数濃度(本/L)を記載。